

## II. 指導者用チェックシート(B)

農協名 :

組合員コード :

酪農家氏名 :

チ ケ ッ ク 項 目			コメ ト
<b>1. 乳牛の健康管理</b>			
1) 抗菌性物質製剤の投与牛を隔離し、マーキングを行う。		○	×
<b>2. 生乳処理室</b>			
1) 処理室内は整理・整頓されており、清潔で異臭がない。		○	△ ×
2) 処理室は牛舎と隔離されており、施錠できる環境にある。		○	△ ×
3) 生乳処理室に、洗剤・殺菌剤以外の薬品を置かない。		○	△ ×
4) バルククーラーの乳温を記録し、保管する。		○	×
5) ミルカー・バルククーラーは洗浄（アルカリ・酸性）・消毒し、記録する。		○	×
6) ミルカー（搾乳前）・バルククーラーが正常に作動するか点検・記録し、保管する。		○	×
7) ミルカー・バルククーラーの定期的な点検整備を受け、伝票等を保管する。		○	×
8) 洗剤等の資材交換及び牛舎消毒状況を記録し、資材については購入伝票を保管する。		○	△ × ④
<b>3. 搾乳作業</b>			
1) 正しい搾乳手順で実施する。		○	△ ×
2) 適切に搾乳機器（バケットミルカー等）の洗浄・消毒を行う。		○	△ ×
<b>4. 動物用医薬品の保管</b>			
1) 動物用医薬品は、施錠できる環境の適切な場所に保管されている。		○	△ ×
<b>5. 農薬等の保管</b>			
1) 飼料及び飼料添加物の保管場所を区分し、清潔に管理する。		○	×
2) 飼料に異常（カビの発生や異物の混入等）がないか、確認して給与する。		○	×
3) 動物性たんぱく質飼料（A飼料以外の飼料）の混入防止を図る。	使用なし	○	×
4) 肉用牛用の飼料及び飼料添加物の混入防止を図る。（対象家畜を確認して給与する。）	使用なし	○	×
5) 肥料・農薬の保管場所を区分し、適切に管理する。		○	×
<b>6. 牛舎周辺及び牛舎内環境</b>			
1) 堆肥・尿の管理については、堆肥場・尿溜を完備しており、流出がない。		○	×
2) 牛舎内及び周辺を整理・清掃し、ゴミ・廃棄物を適切に保管処理する。		○	×
3) 牛床は汚物を排除して乾燥し、乾燥した敷料が十分にあり、かつ牛体がきれいである。		○	×
<b>7. 伝票等の保管</b>			
1) 個体識別番号及び異動記録を確認し、（独）家畜改良センターに転入を報告する。		○	×
2) 購入飼料及び飼料添加物の伝票等を保管し、整理する。		○	×
3) 動物用医薬品の投与を記録し、伝票等を保管する。		○	△ × ①
4) 農薬の使用量等を記録し、保管する。		○	△ × ③
5) 飼料及び飼料添加物の給与内容を記録し、保管する。		○	△ × ⑤
6) 家畜排せつ物の発生量等を記録し、保管する。		○	△ ×
7) 肥料の使用量等を記録し、保管する。		○	△ ×

重 点 指 導 項 目			
<b>1. 動物用医薬品の休薬期間及び確認検査</b>			
1) 出荷制限期間を遵守し、必ず確認検査を受ける。		○	×
<b>2. 洗浄剤及び殺菌・消毒剤の使用</b>			
1) ミルカー・バルククーラーの洗浄剤（アルカリ・酸性）は、適正に使用されている。		○	×
2) 搾乳用殺菌剤（乳房・乳頭清拭剤等）は、適正に使用されている。		○	×

指導者用チェックシートの写しを酪農家に一部渡すこと。

検証日時	検証日 年 月 日 時間 :
確認者	※全員の氏名を記入

区分	項 目	結果
記帳状況	① 動物用医薬品の投薬記録	
	② ミルカー・バルククーラーの洗浄確認記録	
	③ 農薬使用記録	
	①～③の項目全て○→○ ①～③の項目全て×→× 上記以外の○×の混在→△	○△×を記入
	④ 資材交換・消毒記録	
	⑤ 飼料給与記録	
重点管理基準	⑥ バルククーラーの乳温記録	
	①～⑥の項目全て○→○ ①～⑥の項目全て×→× 上記以外の○×の混在→△	○△×を記入
重点管理基準対応	⑦ 飼料の異常有無に関する確認	

総評

は、重点記帳項目

〇〇（生乳販売／酪）農業協同組合連合会